



URBAN DATA CHALLENGE

Urban Data Challenge 公共データを活用して地域課題の解決を 目指す「アーバンデータチャレンジ」

地域課題の解決を目的に、地方自治体を軸にした公共データの活用を促進するイニシアティブです。

この事業は、私たち「一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会(AIGID)」が2013年から手がけており、データを活用したコミュニティづくりと、広く一般の参加を募る作品コンテスト、この二つの要素で構成されています。

データ活用型コミュニティづくりに関しては、2014年から2018年までの5年間で各都道府県から「地域拠点」を指定し、地理空間情報の利用と流通を促進する活動を展開してきました。

作品コンテストでは、毎年広範な公募を通じて、地域問題解決に貢献する優れた作品を表彰する活動を続けています。

UDCの目指すところ

「地域の課題の解決」: PDCM

- ① Place 各地域のキーパーソン・場＝地域拠点での年間を通じた活動や経費補助
- ② Data 地域に関わるオープンデータの流通を質・量ともに増やすこと
- ③ Collaboration エンジニア・デザイン・専門知識を持った方々による「多様な」連携
- ④ Mentorship 社会基盤情報・オープンデータ利活用の第一歩に向けた支援

コンテストの開催

オープンデータなどを積極的に活用した、地域課題の課題に効果的なツール・アイデア・データセット等を募集するコンテストを開催しています。応募作品は年々増加しています。

全国各地の地域拠点

2014-2018年度は、活動の中核となるデータ活用コミュニティの形成を目指して、全国の都道府県を「地域拠点」という単位で参画していただき、各地で延べ132回のイベント開催、約3,200名の参加者(2018年度実績)を達成しました。地域拠点コーディネーターが中心となってアイデアソンやハッカソン、まち歩きイベント等を全国各地で開催し、地域の課題の発掘や、課題解決のアイデア創出、ツール開発を行っています。



Urban Data Challenge 2023

アーバンデータチャレンジ 2023

作品募集要項

賞金
総額

200万円

UDCエントリー情報

アーバンデータチャレンジ2023は、2013年から地方自治体をはじめとする各機関が保有する社会基盤情報の公開・流通・利用の促進に向けた取組として、オープンデータ等を積極的に活用して、地域課題の解決に効果的なアプリケーションや活動等をコンテスト形式で募集するものです。
地域や社会インフラの課題に取り組みたい方・利活用アイデアをお持ちの方、ぜひ応募ください!

〈作品概要〉2023年12月23日(土)まで 〈作品締切〉2024年1月27日(土)まで

〈最終審査会〉2024年3月9日(土) 東京大学駒場リサーチキャンパスを予定(変更する場合あり)

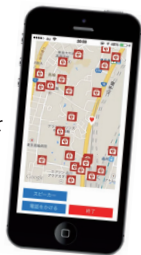
| 賞 | 一般部門 | | | ビジネス・プロフェッショナル部門 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------------|------------------|
| | 金賞 | 銀賞 | 銅賞 | |
| 賞金額 | 50万円 | 20万円 | 5万円 | 総額最大 20万円 |
| その他 | 実行委員会特別賞、学生奨励賞、国土交通データプラットフォーム特別賞、GTFS特別賞、国立国会図書館特別賞、BODIK賞。 本年度は重点分野「農業・林業・漁業」「産業・観光」に関わる受賞作品には一律10万円の賞金加算があります。 | | | 表彰数は作品内容によります。 |
| 応募時の分類 | 〈作品タイプ〉アプリケーション・データ・アイデア・アクティビティ 〈作品テーマ〉応募分野を1つ選択(詳細な分野はwebサイトをご参照ください。) | | | |

※作品の本応募については概要エントリーされた代表者の方に1月初旬頃までにご連絡します。
※賞金総額は、応募状況等により変更の可能性があります。

過去の受賞作品(一例)

UDC 2013
アプリケーション部門
金賞

「AED SOS」
AEDを
救命現場に
届ける仕組みを
つくるアプリ。



UDC 2015
アプリケーション部門
金賞

「さっぽろ保育園マップ」
自治体の保育園データから
条件にあった
保育園を
簡単に探せる
マップ。



UDC 2016
アプリケーション部門
銀賞/特別賞

「Lightweight
Road Manager」
スマートフォンを
車のダッシュボードに乗せ、
路面を撮影しながら走ると
道路の損傷を
自動抽出してくれる
スマートフォンアプリ。

UDC 2019
銀賞/
オープンガバメント
推進協議会賞

「船内脱出ゲーム
～船長からの挑戦状」
宮古、室蘭両市の
観光についてや船内を
実際に巡らなければならない
10の謎を解くと下船できる
ゲームアプリ。



一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会

アーバンデータチャレンジ2023 実行委員会事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-10-5-304 ☎udc-office@aigid.jp ☎03-6455-1845

詳細はホームページをご覧ください。

<https://urbandata-challenge.jp/>

